

その他

	強み	弱み
2G	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内部研修や外部研修への参加に積極的 ・ 研修(社内)を定期的に行ない、最新の情報を得られる。 ・ 複数で関わることで色々な見立てができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精神障害の方が高齢になった場合介護保険に移行する困難さがある
3G	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談窓口として情報が集まる前の情報も提供できる ・ サービスが多く対応してくれる ・ 居宅、施設早く対応してくれる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康診断書の提出が必要(ハードルが高い) ・ 地域によってサービス事業所が対応してくれない(選択肢ない)車両、冬場 ・ Drのコミュニケーション力が低い ・ 特養のため、医療依存度高いと受け入れられない ・ 組織レベルでの連携はまだまだ ・ 単身者の情報がとりにくい ・ Drの意見が強く言えない ・ 歯科医療の認識が低い ・ 地域によって医師がいない、高齢化 ・ 往診医がいない(とくに精神科) ・ 施設志向が強い、元通りでない ・ 意思確認が不足 ・ 医療が残ると施設でも受け入れ困難、選択肢
6G	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護に関しては法人内で対応できる ・ 事業所の展開が比較的幅広いので利用者の状態の変化、家族の介護状況の変化に応じて、段階的に同法人で移行できる ・ 病院相談室との連絡・連携がとりやすい ・ 初期中チームとの連携がとりやすい ・ 研修参加に積極的 ・ CMを増員するなど受入体制に積極的 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当事者(社協、包括など)以外の動きが弱い ・ 民生委員、福祉協力員との連絡・連携する機会が少ない ・ 退院までの日数が少なく、在宅生活の準備をする期間が少ない ・ マンパワー不足でできる事が限られている ・ 高齢者世帯が多く、特に郊外の方では、商店もつぶれて買い物にもいけない、スーパーが遠い